

資金運用で SDGsの取り組み強化へ

西日本高速道路(NEXCO 西日本)「ソーシャルボンド」債券を購入

磐田市は、基金を安全かつ効率的に運用するため、基金から国債等の債券などを購入しています。

この度、SDGsへの取り組みを強化し、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、西日本高速道路(NEXCO 西日本)が発行するソーシャルボンドを購入しました。

1 投資債券の概要

銘柄:第 90 回 西日本高速道路株式会社 社債(期間 3 年)

(一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付)

格付け:R&I(格付投資情報センター)の評価:AA+

⇒「信用力が高く、信用力リスクは極めて低い。」

発行日:令和 6 年 7 月 31 日(水)

投資額:1 億円

利率:0.583%

2 NEXCO西日本が発行するソーシャルボンドとは

NEXCO西日本は、国際資本市場協会(ICMA:International Capital Market Association)が定めるソーシャルボンド原則に基づくソーシャル・ファイナンス・フレームワークを策定し、株式会社格付投資情報センター(R&I)から、ソーシャル・ファイナンスに関する外部評価「R&I ソーシャルファイナンスオピニオン」を取得しています。

調達した資金により社会基盤である高速道路の新設・改築等を行うとともに、加速化する道路の老朽化、激甚化・頻発化する自然災害、逆走防止などの安全・安心対策といった課題に取り組んでいます。

今後、発行する全ての社債及び借入金は、我が国が抱える社会的課題の解決に資する資金調達(ソーシャルボンド/ソーシャルローン)となります。

※ ソーシャルボンドとは

資金使途が社会的課題の解決に資するものに限定される債券。